

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 1 年 7 月 4 日

設置・運営主体	上尾市		
設置主体	上尾市		
経営主体	上尾市		
事業所名 (施設名)	上尾市立畔吉保育所	種別	保育所
所在地	〒 362-0065 埼玉県上尾市畔吉1319-1		
電 話	048-725-5400		
FAX	048-725-5518		
Email	s174700@city.ageo.lg.jp		
URL			
施設長氏名	飯塚美和子		
調査対応担当者	飯塚美和子 (所属、職名： 畔吉保育所・所長)		
利用定員	80 名	開設年	昭和 57 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>理 念 ①すべての児童が心身ともに健やかに育成されるよう努める。 ②すべての児童が生活をひとしく保障し愛護する。 ③保護者とともに、すべての児童を心身ともに健やかに育成する。</p> <p>基本方針①乳幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う時期であり、人として生きる力を養う。 ②子どもが健康、安全で、情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動することにより、健全な心身の発達を図る。 ③養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成する。 ④保護者と密接な関係を取り、保育の内容等が保護者の理解と協力が得られるよう努め、子どもの最善の利益を考慮し、子どもの福祉を重視した保護者支援を行う。 ⑤地域における子育て支援のために、乳幼児期などの保育に関する相談に応じ、助言するなどの社会的役割を果たす。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	平日 AM7:00~PM7:00 土曜日 AM7:00~PM6:00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	2	1		
1歳児	10	10	1		
2歳児	12	12	1		
3歳児	15	14	1		
4歳児	17	12	1		
5歳児	20	18	1		
計	80	68	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		17人	
うち	保育士	14人	保健師・看護師 1人
	栄養士・調理員	2人	その他（ ） 人
非常勤職員数		6人（常勤換算 3.1人）	
うち	保育士	3人（常勤換算	1.4人）
	保健師・看護師	人（常勤換算	人）
	栄養士・調理員	2人（常勤換算	1.2人）
	その他（事務員）	1人（常勤換算	0.5人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 人	非常勤： 人
	退職	常勤： 人	非常勤： 1人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		41.3歳（39.5歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		2.3年（2.1年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	朝7:00~7:29 夕6:31~7:00 月額2000円 1回利用100円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他(事業名:)		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 30 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

26 人

・ボランティアの業務

保育補助(子どもと遊ぶ。身のまわりの介助 室内清掃)

【実習生の受け入れ】

・平成 30 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 14 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	607.5 m ²	
	児童1人あたり	7.5 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	802.1 m ²	
	児童1人あたり	10 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和	57年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・懇談会、個別面談、保育参加を実施し、参加を呼びかけ、保育所での様子や生活を理解していただき、意見や感想を聞く機会にしている。
- ・行事後にアンケートをとり、結果を保護者に知らせている。意見、感想を基に職員会議等で話し合い次年度に向けて活かしている。
- ・保護者からの相談がしやすいように日頃より、窓口を広げ、話しやすい環境を作る努力をしたり、支援が必要な家庭には日頃より様子を気にかけて、声かけをしている。
- ・月1回行われる定例保護者役員会で意見交換している。
- ・利用者の意見、要望等の損壇解決実施要領に基づき、苦情解決第三者制度を取り入れている。
- ・意見箱を設置している。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・園舎に面した中庭と広い園庭では、四季を感じることができる環境のもと、異年齢交流も自然に行われている。自然に恵まれた中で、昆虫や草花などにも触れる機会も多く、体を使って主体的に遊べる環境にある。隣にある畑での菜園活動も5歳児を中心に行っており、生長を楽しみに水やり、草むしりをし、収穫したものを皆で味わうこともしている。里芋は代々受け継がれ、収穫後、親芋をネットに入れ、土の中に保管し、翌年に掘り出して植えることを、教えてもらいながら行っている。
- ・ボランティアによる「おはなし会」を月1回行い、4.5歳を中心に絵本や読み語りを楽しむ機会としている。3歳児も後半から参加していく。
- ・職員間の連携を密にとり、配慮の必要な児童や保護者に対し、園全体で対応できるように務めている。
- ・リサイクルボックスを設置し、不要になった洋服や靴の交換を行っている。
- ・小学校運営協議会委員として、協議会に参加し、近隣の小学校との連携を図っている。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

2 回 （平成 26 年度）